

地域を愛し、地域に愛される学校を目指して



クリエイト・ハイスクール事業指定校

熊本県立岱志高等学校

コースの特色ある取り組みの充実

スポーツコース



熊本YMCA学園と包括連携協定を結び、キャンプ・ゴルフ・スケートの実習やアルティメットなどのニュースポーツ、する・見る・支えるスポーツの視点で講師に引き、出前授業を実施。より専門的な学びを体験している。

美術工芸コース



工芸の授業では地元の窯元による指導を受けている。7月、崇城大学に行き、大学の先生からデッサンやデザインの講義を受講。8月には現役アーティストを講師に引き、地元の中학생と本校美術工芸コースの生徒を対象に第1回アーティストワークショップを開催。

キャリアコース



社会人基礎力を身につけることを目的に、コミュニケーションゲームなどのソーシャルスキルトレーニングを実施。7月にはYMCA専門学校に行き、授業を体験。文化祭では授業で学んだことを生かし、参加型ブースでお客さんをおもてなした。

アドバンストコース



探究の体験、経験を通して、大学進学を目指すことを目的に、現代の諸課題について理解を深める授業を実施。7月に熊本保健科学大学、11月に崇城大学を訪問。大学での学びを見学、体験。今後、個人探究活動を進めていく予定。

総探の取り組みの充実

1年

— 地域を知る —



地域の活動家を講師にお呼びして、地域理解講座を実施。荒尾干潟のフィールドワークでは、ベントスの生き物を調査。今後、取材を通して、地域の魅力と課題を探究する。

2年

— 地域を探究する —



荒尾市からのミッション（地域課題解決）を受け、興味のあるテーマに分かれ、課題解決の実践に向けて探究する。また、市役所や地元企業に協力していただき、ジョブシャドウを実施。

3年

— 自分と地域をつなぐ —



校外活動など様々な場面でお世話になった方々と再びつながることを目的に「さあ、行っといで」「じゃ、行ってきます」ポスターを作成。文化祭や地元の商業施設で展示。

地域貢献活動の充実



- ・夏休みに小学生対象に岱志塾を実施。理科部、美術部、スポーツコースで体験授業を行った。
- ・美術工芸コースは、3年生は南荒尾駅のシンボル壁画を作成。2年生は荒尾観光協会からの依頼で「ご当地ガチャ（キーホルダーの原画）」作成。1年生は馬像をペイントし、市役所等に展示。
- ・地域貢献部は、FMタントのラジオ番組「岱志高校青春EATS」（月1回）を通して、地域の方を取材し、魅力を発信している。